

平成 29 年 9 月 8 日

札幌市議会議長

札幌市議会自由民主党議員会

会長 三上 洋右



札幌市議会民進党市民連合議員会

会長 ふじわら 広昭



無所属

坂本 きょう子



海外視察計画書

下記のとおり海外行政視察を計画しましたのでご承認をお願いいたします。

記

1 視察目的

札幌市が抱える市政上の課題に関し、アメリカ・ポートランド市及びカナダ・エドモントン市の先進的・特徴的な取り組みを視察し、札幌市の施策の参考とする。

2 視察目的に係る本市の市政上の課題

札幌市の人口はこれまで一貫して増加しているが、今後、減少傾向に転じることが予想されている。

その大きな要因の一つに、若年層の道外、特に首都圏への転出がある。

若年層の転出により、生産年齢人口の減少による経済規模の縮小や、生産年齢人口に対する高齢者人口の割合の増加に伴う社会保障制度の持続が脅かされており、今後、改善していく必要がある。

また、平成27年度に実施した「札幌市都市計画マスタープランの見直しに関する市民アンケート調査」の結果では、今後の札幌市のまちのあり方について、「冬でも快適に楽しく暮らせるまち」が最も市民から望まれている事項であった。さらに、「市民意識調査」（平成27年度までは「市政世論調査」）の市政に関して力を入れてほしいもので、長年、最も要望が多いのが、「除雪に関すること」である。

以上からも、市民の市外転出の抑制及び市外・道外からの転入者増加、また、冬でも快適に楽しく暮らせるまちづくりに係る施策は、本市にとって極めて重要なものとなっている。

そのため、若年層を中心とする人材流入やそれを支える企業進出が活発であるアメリカ・ポートランド市及び、本市同様、冬季は気温が低く積雪がある都市で、冬の都市戦略を2012年に策定し、これに基づくまちづくりを進めているカナダ・エドモントン市にて先進的、特徴的な事例を視察する。

（参照：さっぽろ未来創生プラン、市民都市計画マスタープランの見直しに関する市民アンケート調査結果、市民意識調査）

3 調査項目及び調査施設（都市）

調査項目	調査施設（都市）及び選定理由
<p>・企業及び住民側からの視点と公的機関等の視点を視察することにより、人や企業が集まる理由や都市の魅力づくりの工夫等について調査する。</p> <p>① 企業及び住民 ポートランドを拠点として活躍している企業を訪問し、人や企業をひきつける都市の魅力についてのヒアリング及び意見交換を行う。</p> <p>②公的機関等 魅力あるまちづくりにおける手法等について調査する。</p> <p>③現地視察 実際に再開発が行われたエリア等を現地調査する。</p>	<p>（調査都市）</p> <p>・ポートランド市 （調査施設）</p> <p>・ポートランドを拠点とする企業 ・公的機関等 ・再開発エリア等の現地 （選定理由）</p> <p>ポートランド市は、人口約 59 万人であるが、都市圏の人口が 220 万人と札幌市に近い都市である。また、「全米で最も住みたい街 1 位」、「環境にやさしい街 1 位」、「全米で最もクリエイティブな街 3 位」など各評価に輝いており、人材や企業などが当市に集まってきている。</p> <p>そのため、人が集まるまちづくりを実現した市の施策や、企業側の目線からのポートランドの魅力进行调查することで、札幌市の施策の参考とする。</p>
<p>・冬の都市戦略及び冬季も住みよく、人を集める都市とするための施策等について調査する。</p> <p>①公的機関等 冬季におけるまちのにぎわいづくりの下記のような具体策について調査する。</p> <p>・冬の都市戦略（ウィンター・スイー・ストラテジー） ・冬季を快適に移動できる空中回廊や地下通路</p> <p>②現地視察 実際に施策が行われた事例・エリアを現地調査する。</p>	<p>（調査都市）</p> <p>・エドモントン市 （調査施設）</p> <p>・公的機関等 ・歩行空間等の現地 （選定理由）</p> <p>エドモントン市は、カナダ・アルバータ州の州都であり、州内ではカルガリーに次ぐ第 2 の都市である。人口は約 90 万人、都市圏の人口は約 130 万人である。エドモントン市は、札幌市が事務局を務める「世界冬の都市市長会」の会員都市であり、冬季におけるまちのにぎわいづくりに力を入れている。</p> <p>札幌市と同様、冬季は気温が低く、積雪もある当市におけるまちづくり施策等について調査することで、札幌市が冬季も住みよく、人を集める都市とするための施策の参考とする。</p>

4 視察期間及び行程

平成29年11月5日（日）～平成29年11月11日（土）

※ 交通機関、調査施設等については、実施決定後に依頼するため、変更及び前後する可能性がある。

月日	発着地・滞在地	交通機関	調査施設・都市等
11月5日	新千歳発-羽田着 成田発-ポートランド着 ポートランド市内 (ポートランド市泊)	航空機 バス 公共交通機関	(移動) (ポートランド市) ・ポートランドを拠点とする企業 視察及び意見交換等 ・再開発エリア等視察
11月6日	ポートランド市内 (ポートランド市泊)	バス	(ポートランド市) ・ポートランドを拠点とする企業 視察及び意見交換等 ・再開発エリア等視察
11月7日	ポートランド市内 (ポートランド市泊)	バス	(ポートランド市) ・公的機関視察及び意見交換等 ・再開発エリア等視察
11月8日	ポートランド発-シアトル着 シアトル発-エドモントン着 (エドモントン市泊)	航空機 バス	(移動) (エドモントン市) ・歩行空間等視察
11月9日	エドモントン市滞在 (エドモントン市泊)	バス	(エドモントン市) ・公的機関等視察及び意見交換等
11月10日	エドモントン発-バンクー バー着 バンクーバー発	航空機 バス	(移動日)
11月11日	-成田着 羽田発-新千歳着		

5 参加議員

所属会派	氏名
(視察団の代表者) 自由民主党議員会	飯島 弘之
自由民主党議員会	こじま ゆみ
自由民主党議員会	北村 光一郎
自由民主党議員会	阿部 ひであき
自由民主党議員会	中川 賢一
自由民主党議員会	村松 叶啓
民進党市民連合議員会	桑原 透
民進党市民連合議員会	しのだ 江里子
民進党市民連合議員会	村上 ゆうこ
民進党市民連合議員会	松原 淳二
無所属	坂本 きょう子

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。